

2021/3/29

新規事業の取り組みと進捗状況に関するお知らせ

株式会社ランドビジネス

本日は従前よりご案内しております、弊社新規事業である「カフェ・レストラン事業」等の進捗についてご報告いたします。

現在、当社が得意とするものづくりの技術を活かし『美しくゆとりのある空間』で『健康的でおいしい食事と穏やかなサービス』の提供を目的とする、次の3つのスタイルのカフェ・レストラン事業を準備しております。

Style 1：オープンカフェスタイルの「The Terrace」（150～700 席程度）

Style 2：広大な敷地と大型の建物で構成された「The Place」（400～1,000 席程度）

Style 3：ビジネス街で展開する「The Business Lounge」（100～250 席程度）

なお、これらの事業は、弊社 100%子会社 株式会社ペリカンムーン(代表取締役社長 亀井正通)が運営いたします。



「The Terrace」

第1号店は、本年9月江戸川区一之江駅前にある弊社開発のラナイタウン・ルネッサンス・グランドハイライズ1階に約200席のカフェをオープンする予定です。

ヨットのクラブハウスの雰囲気を取り入れ、緑豊かな空間とする予定で、ショップの中心にはアメリカズカップの有名艇「エンデバー」の1/26スケール（全長1.5m）模型がテーブル中央に置かれています。



第2号店は本年11月に弊社所有の「イルチェントロ自由が丘」の2階に約130席のカフェをオープンする予定です。

白を基調とした明るい店内は、オープンスペースと室内に分かれており、欧米で親しまれているテラス席は、コロナ対策も兼ねた格別な存在となります。



「The Place」

来年春～夏を目途に東京都東部エリアにて、本シリーズ最大級の 500～600 席の複合カフェ「The Place」シリーズの第 1 弾を計画しております。

本シリーズは、500 席以上と今までにないスケールで展開し、遠方からのお客様に対応するために 100 台程度の駐車場を設置する予定です。

店内は、区域を分けテイストを変えた飽きることのないデザインを、スペインや南フランスなど南欧基調で創り上げます。



FELICAN MOON
The Place

「The Business Lounge」

ビジネス街にある弊社所有のオフィスビル内に展開するカフェ「The Business Lounge」を、今年中の開業を目指し計画をしております。

出勤前の朝食や仕事帰りに同僚や友人とご一緒にワインを飲みながら、ゆったりと食事を楽しめる店舗にしたいと考えております。

堅いイメージのオフィス街を華やかにゆったりと寛げるオアシスにしていまいます。



「テストキッチン」

2021年2月に弊社「イルチェントロ（旧ソサエティ）恵比寿」のテラスにて、カフェ事業のテストキッチンをオープンしました。

試食会を通し関係各所の皆様に、我々が提供する予定のメニューにご意見をいただき、更なる向上を目的とした施設です。

テストキッチンで磨きがかけられたカフェや食事にご期待ください。

※「イルチェントロ（旧ソサエティ）恵比寿」 https://www.lbca.co.jp/society/society_ebisu



今後も、新たなる候補地を選定し、積極的にカフェ事業を推進してまいります。

その際は、地域に合ったメニューと価格で提供するというフレキシブルな戦略も考えております。

また、もとより日本国内の需要と比較し、格段に大きい海外事業を目標としておりますので、店内のファシリティや内装等は欧米の方にも多くの意見を聞きながら計画し、突き抜けた存在になるよう努めてまいります。

その他の事業

2018年12月に定款変更を行い、商社として事業展開が可能な体制を整えました。
前述のカフェ・レストラン事業以外にも多くの分野にわたる新規事業の開発を考えていますが、
まずは、良質で比較的購入可能な商品から始めます。

「服飾事業」

衣・食・住 人の生活に欠かせない基本的な要素としての「衣」の分野への事業展開を考えております。

ネクタイや手袋など小物から始めセレクトショップに昇華してまいりたいと思っています。
もちろん女性服も展開するつもりであります。

Michelangelo Masterpiece (紳士服) 他

「ベーカリー」

「The Terrace」「The Place」「The Business Lounge」のカフェ・レストラン事業を強化するため、目黒と渋谷で展開しているベーカリー事業を買収する計画です。



Forno di da Vinci (ダビンチの窯) 他

「ホテル事業」

那須に購入したホテルは、新型コロナウイルスの影響等を鑑み、当初予定から1年強の遅延を決めております。

「発明・開発事業」

過去には発明家エジソンがGEという巨大企業をつくりましたが、今日に至る事業拡大は取得した特許に守られていたという事実もあります。

その点では、「知識も価値である」という考えが広がったことには価値があり大変良いことです。

今、世界中で高潮対策が問題になっています。

日本でいえば東京都が発表した、下町5区で大きな高潮被害が起こった場合約250万人が避難しなければならないという大災害に対応しなければならないという事です。

我々はこの問題に対し「**ガーディアンシティ事業**」(<https://youtu.be/xX29bqxeDb4>)にある止水壁をはじめとする数々の特許を取得しています。

「半自動運転システム」

多くの企業や学者などが、完全な自動運転システムを目指していますが、自宅の車庫から目的地までの完全自動運転には大変高いハードルがあります。

翻って当社が取得した「半自動運転システム」の特許は、長く続く高速道路等で使用するもので、車を取り巻く変化要因が限定されており、既に多くの企業が実現している「自動運転フェーズ3」を巧みにアレンジし、切り替え用駐車施設（自動運転⇔手動運転）を備えれば容易に実現することが可能と考えられます。

たとえば600kmの高速道路を利用する旅行であっても、大半が高速道路であれば年配者も楽しく運転できます。

また、トラック運転手の方は時間にとらわれずストレスなく荷物を運ぶことが可能です。

社会の効率性は格段に向上し高性能の自動車がより多く売れるようになると思われます。

この技術を先行して早い段階から使用していけば、完全自動運転システムに移行するまでの間の技術進展に貢献してくと思われれます。

なお、この「運転システム」の他に2件の国内特許を取得し、現在プロモーションビデオを作製中です。

「新セキュリティシステム」

本システムは、外部及び集合住宅内に危険を知らせ、近隣住民の協力を得るシンプル・安価かつ合理的なシステムです。

自助・共助・公助と言われていますが、自助・共助にはあまりコストがかかりません。

何か問題が起きた際に、誰かが手助けをすれば、物事は簡単に解決する場合があります。

大家族制や地域意識が強かった頃は、ちょっとした手助けで済んでいたものが失われてしまった感があります。

しかし、今でも同じ地域に住み少し気をかければ、大きな負担なしで周辺の人々を助けることが出来るのです。

このシステムは街中に潜在化し溢れている善意を顕在化させ、ローコストで社会を安全にするシステムなのです。

※このシステムは、2021年度中に、弊社代表取締役会長 亀井正通の取得した「セキュリティシステム」に関する特許について、亀井正通と開発・販売促進に関する業務委託契約を締結する予定です。

「人員体制の強化」

従来の不動産部門以外に、「服飾」「飲食」「宿泊」「製造」「セキュリティ」等の商社としてのコンテンツを整えつつあります。

このたび業務の見直しを図り、新規事業に必要な人員を増強しました。

以上